

# 県立図書館だより

## 今月の主催事業のお知らせ

—県立図書館で開催される行事を紹介しませ—

### 第6回県立図書館 おはなし会 会場 県児童会館

期日：10月23日（日）10：30～11：30 担当：小学校児童 対象：幼児から小学校低学年

申し込み・問い合わせ：子ども読書支援センター（県立図書館内）、当日参加申込可

TEL 018-866-0266 FAX 018-866-6200（火・水・木・金・土 13：00～17：00）

## 第2回ふるさとセミナー

11月29日（火）午後13：30～15：00 会場 3階多目的ホール

### 国境地帯に記念公園を整備する 3

オーストリアとの国境の町ショプロン、ピクニック計画の舞台となったこの国境地帯の荒廃ぶりを何とかしなければとたちあがったのが今回の講師の糸見恵さんです。ブタペストに移り住んで30数年、自宅ハンガリーの子どもたちに日本語や日本の伝統文化を教えています。

まだまだ東西の冷戦時代が続く中、この計画が成功したのは当時のゴルバチョフ大統領とハンガリー政府の知識人や芸術家たちで、彼女の夫で国会議員、映画監督でもあったコーシャ・フェレンツもその一人です。ご夫妻は、公園用の土地約10ヘクタールを地元から50年間契約で無償で借り受けたとともに公園整備のため日本で募金活動を行い基金を作りました。1997年には、秋田県から八重桜「関山」の苗木100本が贈られました。ハンガリー環境庁や岐阜県の協力です。井戸や水飲み場も完成しました。世界遺産に指定されているフェルトゥー湖周辺の石切場で毎年8月19日にヨーロッパ・ピクニック計画を偲んでハンガリー・オーストリア・ドイツと日本のソリストとオーケストラ、そして合唱団が4か国合同で第九を歌う催しを開催されています。糸見さんのおかげで公園の整備・運営を手がける財団も設立されました。

また、秋田との関わりでは本荘市とヴァーツ、鹿角市とショプロンの姉妹提携にも尽力されています。どうぞこの機会に、冷戦終結の記念公園作りに奔走したお話を生の声で聞いて見ませんか。



図は鹿角市ホームページより

## 県立図書館コンピュータ新システムについて④

10月17日（月）から新システムのサービスが始まります。何かわからないことがありましたら、職員に気軽にお聞きください。

### ◆インターネットコーナー



パソコンによるホームページの閲覧を行うことができます。

### ◆蔵書検索コーナー（パソコン）

キーボードやタッチパネルでの蔵書検索（キーボードでは漢字検索が可能）ができます。



### ◆ブックディテクションシステム

資料の閲覧室外無断持ち出し防止システムです。



←当館では



自宅など様々な所では→



当館ホームページで蔵書横断検索ができます。

パソコンからインターネットを通じて県内図書館の資料検索ができます。（対象は20館）



### ◆一般電話

開館時間、休館日等の情報及び借受済の図書タイトルや返却期限がわかります。



### ◆パソコン・携帯電話



パソコンや携帯電話での図書の貸出予約や蔵書検索が可能です。また、現在借受済の図書等の返却期限を見ることができます。さらに携帯電話では一般電話と同様の情報を得ることができます。



# 秋田県読書フェスタの開催 入場無料

平成17年10月23日（日）  
 時間 午前9時50分～午後3時  
 会場 県児童会館・子ども劇場  
 県立図書館・生涯学習センター

**県立図書館での開催内容**

- ミニコンサート ● 一日司書体験
- 小・中学校・高校読書活動紹介パネル展
- 「明日を語ろう」倉田よしみ氏座談会
- 「文壇の今」文学ミニ講演会 高橋秀晴氏

問い合わせ先 県立図書館 TEL018-866-8400 吉田・菅原

## 今月の県立図書館テーマ展示

**第6回展示 秋の夜長に本などいかが？** 場所:2階閲覧室 期間:10月17日（月）～11月13日（日）

提供内容：海外の名作、シリーズもの、過去や現在のベストセラー、映画やTVになったものなど



## 県立図書館司書がお勧めする一冊

—県立図書館の司書2人が毎回お勧めの本を紹介します—

**書名 『養生のお手本』あの人このかた72例 出久根達郎 著 清流出版 2005.5** [推薦者 椿田 清子]

健康への関心は、超高齢化社会に向かいますますます高まってきています。

本書は著者が熊本日日新聞社発行の「まいらいふ」という健康情報紙に「書物にみる<sup>いい</sup>医医はなし」というタイトルで、1999年1月から2004年12月まで連載したものを今回加筆したものです。

72人からなる各界著名人の養生の話がすらすら読めて楽しい内容になっています。

たとえば、かの有名な三島由紀夫の健康法はなんと「週に三回必ずビフテキ、サラダを馬の如く食う」ことであつたらしい、驚きです。

特におすすめは、付録「気付く薬をもう1服」の部分が最後の最後までおもしろい言葉で笑わせてくれます。この他にも、漫画家手塚治虫のスタミナの秘訣や文豪夏目漱石のユニークな健康法が紹介されています。人それぞれの健康法を、なぜか興味しんしん、思わず覗いてしまいそうになります。

そんな、知りたがりやのあなたにぴったりでしょう。

人よ健康であれ！

**書名 『潮干狩り2005 改訂版』原田 知篤 著 文葉社 2005.2** [推薦者 田代 圭]

日本海側に面した秋田県にお住まいの皆さんは、潮干狩りをしたことがありますか？

潮干狩りに適するのはおもに干満の潮位の差が大きくなる太平洋側の海岸で、昼間に一番潮が引く春の大潮の日（旧暦の三月三日）が適しているようです。秋田の遠浅の海でも、干潟で潮干狩り、とまではいきませんがアサリをはじめ大きなハマグリなどを獲った事があり、貝類が苦手な私も大喜びした記憶があります。

この本では本業はオーボエ奏者という著者が、潮干狩りに関する様々な知識を細かくまとめています。潮干狩りで獲れる貝の種類やそれぞれの貝に対する捕獲法、貝の上手な砂抜き方法や、とれ過ぎた貝の保存方法にいたるまで、まさに潮干狩りの参考書ともいえるような一冊です。

巻末の全国の主な潮干狩り会場案内によると、秋田から近くでは石巻や気仙沼あたりが大きな潮干狩りスポットのようです。獲ってから持ち帰る時の上手な保存法ものっています。この本を読んだ後は、あなたもきっと貝の味噌汁が食べたくなるはずです。

はまぐり こみ は つきよ

最後に貝の入った句を一つ。 蛤の芥を吐かす月夜かな 小林 一茶

## 11月の休館日のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
		△	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

■は休館日です。△は館内整理日です。（月の初日です）

ご利用は2階閲覧室の図書の閲覧のみとなり、貸出等はいりません

開 館 時 間

平 日 午前10時～午後8時（4月～10月）  
 午前10時～午後7時（11月～3月）  
 土日・祝日・館内整理日 午前10時～午後5時  
 休館日の図書の返却は、入口のブックポストへお願いいたします。